

雄壮にふわりと大空へ

たこ
旧正風揚げ大会



2月11日(水)野市ふれあい広場で野市土佐風保存同好会主催の「旧正風揚げ大会」が行われ、トバシを楽しむ子どもたちや風揚げを楽しむ親子など、約2,000人でにぎわいました。

このイベントの名物は、畳100枚分の広さを誇る「百畳風」。昨年、この風は着地時に木に引っかかり壊れてしまいましたが、のべ10日をかけて修復しました。

修復した後はよく揚がるというジンクスを持つ百畳風は、観客など約50人の手を借りてふわりと舞い上がり、大空を飛翔しました。揚がると同時に「おおー！」と歓声があがり、感動した観客は風を追いかけ走り出しました。約1分ほどの空の旅と、無事の着地に同好会のメンバーも満足そうでした。今年は新作の風も揚がり色とりどりに空に浮かびました。



ガラトオーマ！香南市

エチオピア教育関係者 野市小訪問

2月18日(水)から20日(金)の間、高知県の基礎学力向上の取り組みや人事異動のシステムを学ぶためエチオピアの教育関係者2人が来高し、野市小学校を訪れました。3年生と6年生の授業に参加し、積極的に質問する児童の姿に驚いていました。訪問を通し、日本の先生の書類の取り扱いや、教育に対する姿勢に感心していました。また、野市町の名物「エチオピア饅頭」も味わいがあることから、甘くておいしいと感激し「妻に買って帰りたい」と話されていました。

※ガラトオーマ(オロモ語で「ありがとう」)



不法投棄のないまちに！

夜須町上夜須地区清掃作業



2月15日(日)夜須町上夜須地区で、不法投棄が頻繁な地域の清掃作業を行いました。この地域は、竹木が茂り光が当たらない薄暗い場所で、通学路にも隣接しており、防犯上の心配もされていました。

当日は、ノコギリや草刈り機などを持った住民54人が参加。また、地区外からもチェーンソーなど持参で5人のボランティアが参加しました。清掃を終えた住民らは「こんなに見晴らしが良くてきれいになったら、もうゴミは捨てれん」と流した汗をふっていました。

美しい音色に包まれて！

クワチュール ベーの学校訪問

2月6日(金)野市東小学校で、サクソ奏者4人組「クワチュール ベー」が6年生49人に演奏を披露しました。この取り組みは、国内外で活躍するアーティストを招き、地域の学校などでコンサートを開催するもので、4日から6日にかけて市内小中学校6校で行われました。この日、メンバーから楽器の特徴などを習い、約1時間美しく繊細なハーモニーを聞いた児童たちは、「すごくきれいな音色。すごかった！」とプロの演奏に感激していました。

8日には「のいちふれあいセンター」でコンサートが行われました。



炭を作ったぞー！

夜須小学校 炭焼き体験

2月10日(火)夜須小学校6年生の児童40人が、夜須町国光地区で地域を元気にする活動を行っている「国光炭焼きクラブ」(清藤昭広代表)の手作り炭窯を訪ね、炭焼きを体験しました。

「炭を触るのは初めて」という児童たちは、炭にする原木の加工や窯からの炭出しを体験し、真っ黒になながらも、自分たちの力で楽しみながら工程をこなしました。普段は静かな山里に、子どもたちの歓声が響いていました。



わたしの絵！ここにあるよ

児童生徒作品展



1月30日(金)から2月5日(木)の間、野市図書館で市内小中学生の美術作品を展示する「児童生徒作品展」が開催されました。このイベントは市造形教育研究会主催で毎年、市美術展覧会の前期と後期の間に行われており、今年で3回目。天井から床まで壁一面に飾られた約2,500点の絵や工作に、子どもたちは自分や友達の作品を探したり、家族に教えたりしていました。

「今年も、レベルの高い作品がたくさん集まった」と来場した先生たちも感心していました。

花いっぱい公園になあれ

西川花公園 桜・桃植え



2月1日(日)香我美町西川地区の三浦公園改め「西川花公園」に、西川地区活性化推進協議会の会員約30人が集まり、桜と桃の苗木を植えました。

香南ライオンズクラブからも桜30本の寄贈を受け、合計170本の苗木を参加者で協力し、あっという間に植えられました。4世代での参加もあり、小さな子どもも杭を運んだり一生懸命手伝いました。

柳本章会長は「花の見ごろの3月下旬には、お花見イベントを行いたい」と話されていました。